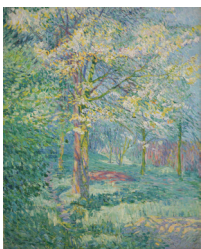


開館3周年記念

サイトウ

SAITOU

開館日：金・土・日
開館時間：10時～17時
後援：松阪市／松阪市教育委員会



ミュージアム

MUSEUM

ずっと見ていたい。

2025年

3月7日(金)

— 7月20日(日)

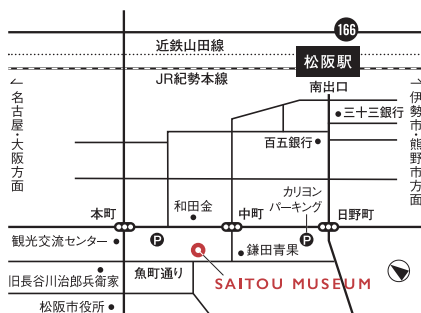
ピース!!

PIECE!!



(上段右から) 池大雅《江山渡舟之図》／シャルル・エミール・ジャック《バルビソンの羊飼いと羊》／梅真雄《晴子像》／太田善一《風景》(前期展示)／笠水治郎吉《漁師の娘》／井手誠一《豆腐》／菅野圭介《葉山風景》(前期展示)
(下段右から) 岡田三郎助《田里郊外の森》／戸島善三郎《漁獲》／藤島武二《海》(旧G田)

※展示作品の一部が替わります。
前期 2025年3月7日(金) — 5月11日(日)
後期 2025年5月16日(金) — 7月20日(日)
一般500円、高校・大学生300円、中学生100円、小学生以下無料
※65歳以上の方、20名様以上の団体は100円引、障害者手帳等をお持ちの方は200円引となります。



交通のご案内 | 近鉄・JR 松阪駅南口より徒歩約8分。
お車でお越しの際は近隣の有料パーキング等をご利用ください。

サイトウミュージアム
三重県松阪市魚町1807-1 TEL.0515-0082 Tel.0598-21-1111
<https://www.matsusaka-saito-museum.com/>



サイトウミュージアムは2022年5月8日に開館、本年が3周年となります。ミュージアムの基盤となるコレクションは、精神科医である齋藤洋一によって行われてきました。作品の美しさのみならず、作家の制作に傾ける情熱や時代を超えて訴えかけてくるひたむきな姿勢に想いを寄せ、今も収集活動は続いています。

収集当初、これらのコレクションは「ホスピタル・アート」として、安らぎや生きがいを与えてくれる美術の力を治療に活かす役割を担ってききましたが、より多くの方々に作品との対話を楽しんでいただきたいの思いから、三重県松阪の地にミュージアムは開館しました。

近世から現代にいたるまで、作家の有名無名に関わらず作品本位の収集によって、今日ではほとんど知られていない画家や、地方を舞台に活躍した画家の作品も多く含まれています。同じ時代に描かれた、様々な画家による作品を同じ空間で鑑賞することで、その時代が持っていた特色や画家たちの個性に改めて触れる機会となるかもしれません。

本展は初公開を多く含む約80点を厳選、前後期に分けて絵画の様々な魅力を体験していただきます。



奥原晴湖《山水図》(後期展示)

SAITOU MUSEUM PIECE!!



山本森之助《清潭》(前期展示)



庄野伊甫《うららか》

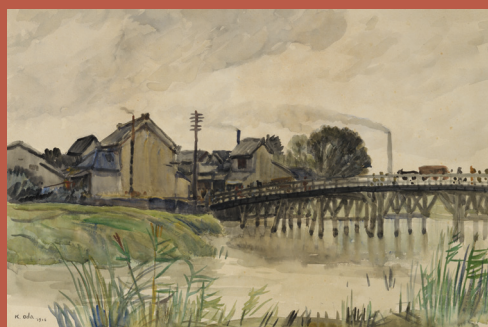


牧野虎雄《桜》

サイトウミュージアムピース!!

■友の会入会のお誘い
お申し込みの日から1年間、何度でもご鑑賞いただけます。小冊子は展覧会ごとに1冊進呈。お一人様年会費2千円。ご入会、ご継続時にお好きなポストカードを1枚進呈します。

■次回展覧会予告
「ものがたりと絵画」(仮称)
2025年7月25日(金)ー10月5日(日)



織田一磨《千住大橋》



南薫造《海岸》(前期展示)

■会期中のイベント(入館チケットが必要です)

◎学藝員によるミュージアム・トーク

2025年3月16日(日)、5月3日(土)
いずれも午後2時から約30分 事前申込不要

◎学藝員によるスライド・トーク

展示室にて絵画のよもやま話を花を咲かせます。毎回異なる内容となります。
2025年4月13日(日) ①第15回 絵画のホンモノとニセモノ
2025年6月14日(土) ②第16回 博物館概論3(博物館資料の収集・管理)
いずれも午後2時から約40分 事前申込不要

詳しくは当ミュージアムのウェブサイトをご覧ください。

サイトウミュージアム



<https://www.saito-museum.com/>